

(別紙4(2))

事業所名 八幡グループホームみのり

ユニット名 花棟・山棟

作成日: 平成 28年 2月 9日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	保育園や小学校との交流は増えたが、近所の住民に対して交流や情報発信がまだ弱い。	情報を発信するという視点で、自施設の取組みを発信する機会を作る。地域住民への認知症に関する理解を深める活動をする。	区長さんと相談し、近隣住民や家族向けの認知症講座を開催する。	12ヶ月
2	1	同上	同上	玄関前の掲示板を月替わりに変更し、通信紙を掲示したり、ニュースを書き込む事で自施設の取組みや情報を来訪者に発信する。	6ヶ月
3	45	入浴を楽しむ事ができる支援。現在は年に2回ゆず湯やリンゴ湯を行っているが、楽しむという点では、機会も少ない。	ホームに居ながらも、温泉や香りを楽しむ工夫や体が温まり、皮膚保湿が出来る工夫をする。	入浴剤を選べるような日を定期的に設け、のんびりお気に入りのお湯に入れる日を作る。同時に皮膚ケアにも努める。	2ヶ月
4	52	共有空間は、椅子が主であり、くつろぎながら足を伸ばせる共有空間が少なく、足の浮腫や居心地の悪さにつながっている。	足を伸ばしながらくつろげる空間を作る。	自由に過ごせる共有空間に畳の間を導入する事で下肢浮腫の軽減や懐かしい、畳のにおいや手触りを感じて頂けるように支援する。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。